第 56 回（2027 年度）
三菱財団人文科学研究助成
応募要領

１．助 成 の 趣 旨

社会における多様性に注目が集まり、「心の豊かさ」がより求められる時代にあって、人間と人為の所産を研究対象とする人文科学の重要性は一層大きくなってきています。
本財団では、学術研究助成の一環として、人文社会系領域での基礎的かつ着実な実証研究を支援します。
三菱フループでは、創業以来、「所期奉公（公益奉公）」を以って基本理念としてきました。「公に奉ずる」という観点での研究への取組みを期待しております。

２．助 成 の 概 要

人文科学研究助成において、通常の人文科学研究助成（以下、「一般助成」という）に加え、「社会的課題解決のための大型連携研究助成」（以下、「大型連携研究助成」という）を行います。なお、応募頂く研究については、倫理、個人情報保護等の法規定や精神を十分に踏まえたものであることの説明が必要です。また、多様な人材が活躍する社会の実現に向け、本財団は男女共同参画社会基本法及び女性活躍推進法の趣旨に賛同しております。多くの女性研究者の方のご応募を歓迎します。

＜「大型連携研究助成」について＞

「大型連携研究助成」として、異なる専門領域の研究者の方がチームを形成し、社会的課題の発見・解決にむけ、多角的に連携してダイナミックに挑戦する提案型の研究を対象とします。同一の研究分野の研究者がチームを組成する形では、「大型連携研究助成」の対象とはなりませんのでご注意ください。どのような分野の間で連携・融合するか、分野間の融合によって、発見した社会的課題の解決にむけどう道筋をつけ、社会に役立てていくかが、本研究助成のポイントとなりますので、既成概念を破るチャレンジに期待します。
「大型連携研究助成」の応募につきましては、助成金額、期間等について、より柔軟に対応します。「大型連携研究助成」の応募の場合、助成申込書入力時に該当欄にチェックを入れ、併せて助成申込書の「チームの体制」欄にチーム構成を入力のうえ、申請してください。チームメンバーは研究に主体的立場で参加される方になります。
なお、「大型連携研究助成」にあたるか否かについては、ホームページにあります「社会的課題の発見・解決のための大型連携研究助成について」を参考の上、ご判断ください。
URL： https://www.mitsubishi-zaidan.jp/support/data/2027humanities-info.pdf

①　研究分野

人文科学分野、及びそれに関連する分野からなる、人文社会系研究全般を対象とします（申込分野コードとして科学研究費の審査区分を使用しています）。

②　応募資格

イ．原則として、特定のテーマの、個人（但し少人数のグループを含む）または法人・団

体による研究とします(「大型連携研究助成」の場合は複数の領域の研究者(実践者)のチームとなります)。法人・団体による申し込みは、法人格を有する法人かまたは、複数の研究者がコンソーシアム等を組成する場合に可能です。応募者の国籍等は問いませんが、当該代表研究者が日本国内に居住し、かつ国内に継続的な研究拠点を有することが必要です。

ロ. 営利企業等及びその関係者の方は、お申し込みできません。協同研究者になることもできません。また、法人・団体の所属メンバー、大型連携研究助成のチームメンバーは申請する研究に営利目的で参加することはできません。

ハ. 代表研究者及び協同研究者、申込法人・団体及びその代表者は、本財団の同一年度の助成に複数応募することは出来ません。従って、代表研究者、申込法人・団体の代表者が(他分野も含め)他の応募案件の協同研究者を兼務したり、協同研究者が他の応募案件の協同研究者を兼務することも出来ません。(協同研究者の方には上記の確認も含め、必ず了承を得ておいてください。)なお、複数応募が判明した場合は、失格となることがあります。

【複数応募(兼務)ができない範囲】(以下枠線の範囲内)



③ 助成金額

「一般助成」「大型連携研究助成」合わせて総額約 9,500 万円を予定、採択予定件数は合計 44 件(前年度実績/前年度は大型連携研究助成の採択はありませんでした)程度を目途とし、うち「大型連携研究助成」は 1~2 件程度を目途とします。応募金額については、「一般助成」は 1 件当り上限 500 万円、「大型連携研究助成」は 1 件当り上限 1,000 万円とします。また、「大型連携研究助成」は、審査の結果、採択のない場合もあります。

なお、過去 3 年度の応募先および助成採択先の件数と金額は以下の通りです。

単位:件・百万円

年度	応募先		助成採択先		
	件数	金額	件数	金額	1件あたりの平均金額
2024	290	882	33	85	2.6
内大型連携	13	125	2	15.5	7.8
2025	323	1,017	37	95	2.6
内大型連携	19	174	1	9	9.0
2026	348	1,106	44	95	2.2
内大型連携	15	138	採択無し	-	-

また、過去の助成先と助成金額の一覧は本財団ホームページ助成先一覧の「人文科学研究助成先一覧」に掲載しております。

https://www.mitsubishi-zaidan.jp/support/list.html

④　助成金使途

「一般助成」「大型連携研究助成」共に応募対象研究に必要な書籍、文書、設備・備品、消耗品の購入費、旅費等とします。なお、代表研究者、法人・団体の代表者に、助成金使用に係わるすべての管理責任を持って頂きます。

イ．助成金の対象となる経費は、ご申請頂いた研究・事業の遂行上必須のもので、案件と紐付き支出であるかを基準にご判断ください。応募される研究に直接紐付きにならない経常的な支出は助成金の使途の対象外となります。

ロ．代表研究者、法人・団体の代表者及び協同研究者への謝金（人件費）の支払いは認められません。一方、研究の遂行上特に必要な場合は、研究補助者等へは謝金のお支払いをお認めするケースがありますが、継続的な雇用契約、給与的に支払われるものは対象外です。当該研究・事業に直接従事した時間に対応する金額とし、金額が過大（水準および申込金額に占める割合）と判断される場合は、お認めできません。（社会保険料等は助成金の対象とはしておりません。会計や秘書、事務担当者への謝金はお認めしておりません。）

ハ．旅費は、原則、代表研究者、法人・団体の代表者及び協同研究者への支払いが可能です。研究上特に必要な場合は、研究補助者への支払いも可能です。なお、海外の出張費は必要不可欠な場合はお認めしています。当該研究の成果発表の為の海外学会の参加、或いは、研究の遂行に必要不可欠であるといった点を助成 Web 申込の＜支出予定内訳の支出項目の説明＞欄に簡潔に入力頂くとともに、詳細は、「助成申込内容」のⅡ研究計画について、２．研究計画の欄に記載して下さい。オンラインでの対応や最少人数での対応を極力お願い申し上げます。（飛行機利用の場合は、エコノミークラスとなります。）

ニ．外部委託費については、外部委託費の金額や総額に対する比率が高い場合は、研究者の主体性が損なわれていないかの観点が重要な判断要素となりますので、外部委託する業務の内容、ご申請頂いた研究の遂行上必須である理由、研究者の主体性が損なわれていない点を助成 Web 申込の＜支出予定内訳の支出項目の説明＞欄に簡潔に入力頂くとともに、詳細は、「助成申込内容」のⅡ研究計画について、２．研究計画の欄に記載して下さい。

ホ．印刷・製本・出版関係費用は、本研究に関わるものに限ります。（なお、出版のみを目的とした申込、または申込金額の大半を出版費用が占める申込は対象外となります。）

ヘ．なお、応募者が所属する組織等の間接経費・一般管理費等は助成の対象になりませんのでご留意ください。

※助成金の使途に関しては、応募 Q&A に詳細を記載していますのでご覧ください。

⑤　助成期間

助成期間は 1 年を原則としますが、事情により期間 2 年にわたる使用も認められます。「大型連携研究助成」においては案件内容により期間 3 年まで認めることもあります。なお、開始月は 2027 年 10 月が原則ですが、2028 年 4 月までの範囲で選択できます。

３．応　募　期　間

2026 年 12 月 1 日（火）～　2027 年 1 月 8 日（金）12 時（正午）

＊　上記応募期間内にのみ応募は可能です（締め切り時間を厳守してください）。なお、応募締め切りの直前は、WEB システムの回線が混雑して送信できない可能性がありますので、お早めにご応募ください。

４．応　募　方　法

応募にあたっては、別冊「応募手順」に基づき、本財団インターネットホームページ（以下、本財団ホームページ）上の WEB システムでマイページをご登録のうえ、手順に従って WEB システムで応募してください。

[ホームページアドレス]　https://www.mitsubishi-zaidan.jp

＜応募手順＞

① マイページの登録
② 「助成申込書」の入力・作成
③ 「助成申込内容」の作成及びアップロード
④ 「最重要論文」のアップロード
⑤ 「定款、パンフレット等」のアップロード（法人・団体申し込みの場合。法人格を有する場合は定款を必須とします）
⑥ 所属機関長承諾書のアップロード（個人申込みで所属機関のある申請者の場合）
⑦ 応募申請と受付の確認

＜ご注意＞

＊ 本財団ホームページ上の WEB システムでの申請で応募は完了となります。（電子メール、郵送、ご来所、FAX による応募は受け付けておりません。）
＊ 応募完了後は助成申込書、助成申込内容、論文の修正・差し替え等は一切できませんので、応募の申請にあたっては必ず内容をご確認ください。
＊ 「ご応募の際によくある質問と回答」を本財団ホームページ上の「応募 Q&A」に掲載していますので、ご参照ください。
＊ WEB 操作に関するお問い合わせは、原則メールで、以下「三菱財団サポート担当（ヨシダ印刷株式会社内）」までお願いします。その際、マイページを取得されている場合は、ログイン ID を記載してください。

E-mail.　mitsubishi-zaidan@yoshida-p.co.jp
Tel.　（03）3626-1307 （平日　午前 9 時～午後 5 時）

５．選考方法・結果通知等

①　選考方法

財団委嘱の下記委員からなる選考委員会において慎重審議の上、その答申案に基づき、2027 年 6 月 18（金）日開催予定の財団理事会において正式決定されます。審査の進捗状況についてのお問い合わせには、回答致しかねますので、ご了承ください。

（選考委員）

岩　波	敦　子（委員長）	粕　谷	誠
高　嶋	航	納　富	信　留
宮　路	淳　子		

（敬称略・順不同）

（専門委員）

助成申込の内容によっては適宜専門委員を委嘱します。

②　選考への協力のお願い

所定の申込書、資料に加え、更に詳しい書類等の提出等、選考へのご協力をお願いすることがあります（ご提出頂いた資料等は返却致しかねますので、あらかじめご了承ください）。

③　面接について

大型連携研究助成については、選考の一環として助成の候補となられた方に面接を実施することを原則とします。一般助成についても、必要と判断された場合、面接を実施することがあります。面接には、原則として代表研究者の方、及び連携される協同研究者がおられる場合は協同研究者の方等 1～2 名の方にご出席頂きます。

2027 年度の面接日は **2027 年 4 月 5 日（月）**を予定しています。面接対象となられた方には 3 月 23 日（火）までにメールでご連絡させて頂きます（面接対象となられなかった方へのご連絡はありません）。

なお、面接連絡の有無、審査の進捗状況についてのお問い合わせには、回答致しかねますのでご了承ください。また、面接日、面接方法等が変更となることがあります。

④　結果通知等

イ．結果は決定後すみやかに申込者各位宛にメールで通知致します。なお「助成先一覧」は、本財団インターネットホームページ上に掲載するほか、各種学術関係広報資料（科学新聞、学会ニュース等）にも掲載を依頼致します。

ロ．採否の理由についてのご照会には一切回答致しかねますのでご了承ください。

⑤　助成決定時の義務・条件

イ．選考の結果、助成対象者となられた場合は、財団所定の「助成承諾書」を提出頂き、これにより研究経過・完了の報告、収支会計報告、その他使途変更事前相談手続等の義務を負って頂きます。

ロ．研究の経過・完了報告については、「助成承諾書」において、本財団が公表することについて同意をお願い致します。

ハ．助成金贈呈式を 2027 年 9 月 13 日（月）に予定しています。贈呈式には助成金受領者ご本人にご出席頂くことになります。原則、代理出席はお認めしておりません。

６．個人情報取扱いについて

① 個人情報は利用目的の範囲内で、かつ業務遂行上必要な限度内で利用致します。

② 法令等の定める場合を除き、事前に本人の同意を得ることなく個人情報を第三者に提供致しません。

③ なお、応募頂くにあたって WEB システムに入力頂いた情報について、本財団の WEB システムを運営するシステム会社が取り扱うことにご同意頂いたものとします。

７．反社会的勢力からの応募について

反社会的勢力および反社会的勢力と関係すると認められる個人もしくはグループからの応募は受け付けられません。

８．お問い合わせ先

お問い合わせは、原則メールでお願いします。（複数のメンバーで共有しておりますことと、在宅勤務などで事務所を外すこともございますので、まずは、メールにてお問い合わせをお願いします。ご協力の程、どうぞよろしくお願い申し上げます。）

・申請書類一式のご提出前

お問い合わせいただく際は、マイページを取得されている場合は、メールにログイン ID を記載してください。

・申請書類ご提出後

応募者マイページの「お問い合わせはこちら」よりお願いします。

公益財団法人　三　菱　財　団　事務局
〒100－0005　東京都千代田区丸の内 2 丁目 3 番 1 号（三菱商事ビル 21 階）
E-mail 問い合わせ　https://www.mitsubishi-zaidan.jp/inquiry/index.html

以　上

2026 年 11 月

公益財団法人　三　菱　財　団